

## 平成30年度第1回学長選考会議会議録

日 時 平成30年6月20日（水）16時10分～16時35分  
場 所 大津サテライトプラザ セミナー室  
出席者 井上理砂子委員、塩田浩平委員（議長）、関 順一郎委員、廣川能嗣委員、  
杉江淑子委員、田中英明委員、竹村彰通委員、宇佐見隆之委員  
陪席者 亀岡総務課長、山本総務課副課長

### 議事に先立ち

総務課長から、議長選出までの間の進行については、総務課長が当たる旨の発言があり、了承された。

続いて、委員交代後の会議初開催に当たり、位田学長からの挨拶があり、その後退室した。

続いて、出席者の自己紹介が行われ、総務課長による定足数に関する報告及び配付資料の確認があった。

### 議題

#### 1. 議長の選出（互選）について

総務課長から、標記のことについて、参考資料1「国立大学法人滋賀大学学長選考会議規程第6条第1項」に基づき、選考会議委員の互選による議長の選出依頼があり、審議の結果、塩田委員が選出され、議長就任の挨拶があった。

#### 2. 今年度の学長選考会議の進め方について

議長から、標記のことについて、事務からの説明が依頼され、総務課長から、資料2に基づき、今年度の会議は経営協議会と同日開催とし、開始時刻は昨年度の会議において13時開会が確認されていること、また、今年度の主な議題は、平成31年度に予定される次回学長選考の具体的なスケジュールの検討であることの説明があり、これを受けて意見交換が行われ、今年度の会議で塩田議長の欠席が見込まれることから、「学長選考会議規程第6条第3項」に基づく議長の職務代行について、議長から廣川委員が指名され、了承された。続いて、議長から、次期学長の任期に関する結論を何時までに出すかについて、これまでの経緯をまとめた資料を作成して議論をお願いしたいとの発言があった。また、委員から、次回学長選考では、経営協議会及び教育研究評議会で学長候補者の推薦を行うことになるが、両会議での推薦方法の議論の状況確認があり、総務課長から、他大学の事例を情報収集して準備を進めていきたいとの回答があった。

#### 3. 学長の業務執行状況の確認の実施について

上記議題2の意見交換の中で、委員から、標記のことについて、学部教授会で昨年度の確認実施報告を受けた際に、位田学長からの確認が平成30年2月実施で平成28年度の終了から相当経過しており、確認時期が遅いのではないかと意見があった旨の報告があり、今年度の確認について意見交換が行われ、昨年度実施した監事ヒアリングを「監査報告書」及び「監査意見書」等の書面による確認に換えて9月開催の第2回会議で実施して、その上で必要があれば監事ヒアリングを実施することにする。また、学長の業績プレゼンテーションを11月開催の第3回会議で実施する方向で検討することになった。

### [配付資料]

資料1	国立大学法人滋賀大学学長選考会議委員名簿
資料2	平成30年度の会議日程について
資料3-1	学長の業務執行状況の確認に関する基準
資料3-2	昨年度の監事及び学長への出席依頼文
参考資料1	国立大学法人滋賀大学学長選考会議規程